



Contents



7月のプラネタリウム 夏の名物番組のご紹介

1994年に登場したクイズの出るプラネタリウム「クイズ! スター&プラネット」がついに20周年を迎えました!

**ナビゲーターは、あの男!
さらに...**

今年もナビゲーターは、伊津野亮さん。
さらに! スペシャルゲストが登場?!



特別展 葛飾探検団 かつしか街歩きアーカイブス ~Part2~

博物館ボランティア「葛飾探検団」の調査成果を基に葛飾のまちの移り変わりや失われた風景などについて展示します。



環境学講座 「原発事故における 避難指示区域と文化財の現在」

東日本大震災から3年半。
長期化する避難生活により、地域の「歴史」そのものの存続が危機に直面しています。
今、現地で実際に起こっている問題をお伝えします。

20!

YEARS

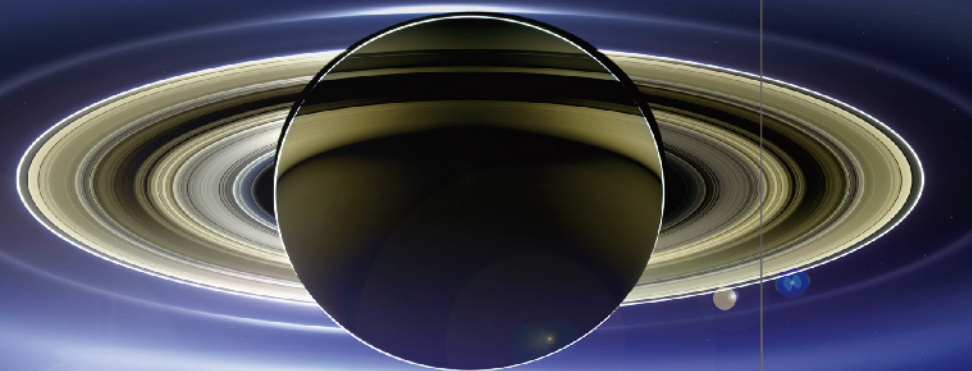
熱い応援をありがとう!!
スタブラ、執念の20周年

夏の名物番組『スタブラ』、ついに20周年! スペシャルクイズも登場?!

1994年に登場したクイズ『クイズ!スター&プラネット』この夏も、さらにパワーアッ

『クイズ!スター&プラネット』、通称『スタブラ』は、 座席の回答ボタンでクイズに答えながら展開する参加 型のプラネタリウム。派手な音や映像、ハイテンションな ナレーション、成績によって変わる結末など、これまでの プラネタリウムのイメージを覆した番組です。 スタブラの第1作が登場したのは、なんと20年前の 1994年。それ以来、ほぼ毎年ごとに新作が登場し、 今年はその19作目。プラネタリウム界でも前代未聞の 超長寿番組です。今では完全に当館の夏の風物詩 として定着し、「スタブラを見ないと夏が始まらない」 とおっしゃるお客様も。

の出るプラネタリウム
が、今年でついに20周年を迎えました!
プしてあなたの挑戦をお待ちしています!



2014.7.19 (Sat)

クイズ!スター

QUIZ! STARS & PLANETS

▶ 8.31 (Sun)

& プラネット 2014

1994年から続く、夏の風物詩

『クイズ!スター&プラネット』、通称『スタブラ』は、座席の回答ボタンでクイズに答えながら展開する参加型のプラネタリウム。派手な音や映像、ハイテンションなナレーション、成績によって変わる結末など、これまでのプラネタリウムのイメージを覆した番組です。スタブラの第1作が登場したのは、なんと20年前の1994年。それ以来、ほぼ毎年ごとに新作が登場し、今年はその19作目。プラネタリウム界でも前代未聞の超長寿番組です。今では完全に当館の夏の風物詩として定着し、「スタブラを見ないと夏が始まらない」とおっしゃるお客様も。

クイズのルール

クイズの答え方は簡単。問題が出題されたら、座席の右側にあるひじかけの3つのボタンの中から、正解だと思ふボタンを押すだけ。その問題で、正解を押した人が一番多かったらポイントがゲット。正解よりも他の選択肢を押した人が多かったらポイントはゲットできません。そして、最終問題が終わった時点の総合ポイントが60ポイント以上なら『ごほうび』、そして60ポイント未満だと『あのメロディー』とともに恐怖の『罰ゲーム』を体験していただきます。『ごほうび』『罰ゲーム』の内容はヒミツ。知っている人は、決して他の人に教えないように。

ナビゲーターは、あの男

スタブラのナビゲーターと言えば、伊津野亮(いづのりょう)さん。テレビ『ぶっすま』やbayfmなどで活躍中です。

スタブラでは、1994年以来、ハイテンションなナレーションに、オヤジギャグを交えながら、宇宙のさまざまな場所からクイズを出題します。

番組中のイベント

★練習問題

まず最初に、クイズの答え方を確認するための『練習問題』が出題されます。問題は簡単ですからご安心を。

★今夜の星空解説

番組の途中、短いですが当日夜9時の星空の見どころを生解説で紹介します。

★ボーナスポイント/減点

出題されるクイズの中で1問だけ、正解すると20ポイントのボーナスが出る問題があります。また、間違えると減点されてしまうクイズも2問隠れています。

★早押しクイズ

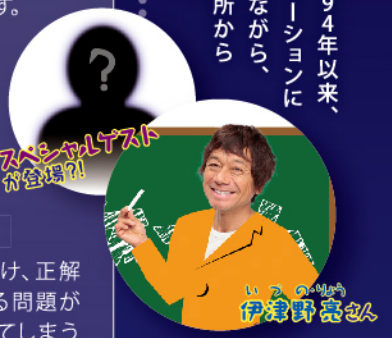
制限時間がとても短いクイズが次々と出題されます。考えている余裕はほとんどなく、反射的に回答しなければなりません。早押しクイズが終わった頃には、頭の中が真っ白になっているかも知れません。

★最終問題(ファイナルクエスチョン)

観客の運命は、最後のステージで出される最終問題の成績で大きく左右されます。しかもこの最終問題、毎年かなり難しく、この問題のせいで罰ゲームとなることも少なくありません。

★ボーナスクイズ

『ある条件』をクリアすると、『ボーナスクイズ』を楽しむことができます。制限時間は短めですが、問題は簡単です。



スペシャルテストも登場?!



注意

スタブラは『普通のプラネタリウム番組』ではありません。静かでロマンチックな雰囲気ではないし、眠れません。癒されません。星空案内は少しだけです。目が回ったり、『寒く』感じる場合があります。まずは『普通のプラネタリウム』のイメージを忘れてください。そうすれば、きっと楽しんでいただけるでしょう。

さあ、今年もチャレンジを

最新作『クイズ!スター&プラネット2014』は、7月19日(土)から8月31日(日)まで放映。今年も地球や宇宙、さまざまな場所を旅しながら数々のクイズに挑戦していただきます。『あの男』とともに、あなたの挑戦をお待ちしています。※番組についての詳細・放映スケジュールは博物館のホームページをご覧ください。





博物館ボランティア「葛飾探検団」は、葛飾の暮らしや文化、そしてまちの風景が時代の移り変わりとともに、どのように変化したかを調査研究しています。

本展示は、活動15年間の調査成果を基に、「銭湯」、「路地」、「煙突」、「商売の風景」「水の記憶」等に注目し、葛飾のまちの移り変わりや失われた風景、あるいは失われつつある風景について展示解説します。平成21年度に現代に残る葛飾の昭和レトロを紹介して好評を得た「かつしか街歩きアーカイブス」の第二弾です。

I「かつしかの銭湯」

銭湯は、日本が古くから育んできた入浴文化であり、地域コミュニティを支えてきました。銭湯の歴史・文化的な趣を探り、かつしかの銭湯の楽しみ方を展示します。



会場に作られた浴槽のセットに入って記念写真を撮ろう！

※写真はイメージで、実際のものとは異なります

葛飾区立山連峰を描く、絵師 中島 盛夫 氏
台東区蒸湯にて

II「かつしかの路地」

区内のまちの景観の特徴のひとつとして路地をあげることができます。近年、開発が進み、昔ながらの路地が知らず知らずのうちに失われています。



III「かつしかの煙突」

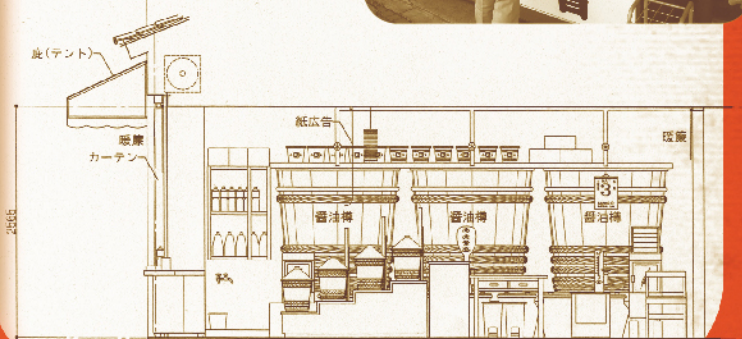
区内における戦後の復興と高度経済成長期の象徴となるものが工場の煙突でした。煙突は産業の息吹を伝えるだけでなく、地域のランドマークとしても重要な存在でした。



撮影 山口 敏郎 氏

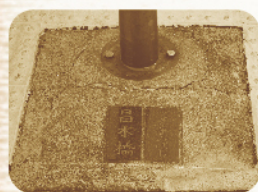
IV「かつしかの商売の風景」

昔ながらの商売の風景が近年劇的に変わっています。配達や出前などの変わりゆく商売の風景や店舗の姿とともに、今も昔ながらの商売で頑張っているお店を紹介します。



V「かつしかの水の記憶」

いにしえからこの地域の生活は、河川と深いつながりがありました。地域には用水やドブなどがめぐらされていました。現在のまちの中に刻まれている水の記憶を紹介します。



VI「5年前のかつしかの風景」

平成21年に開催した特別展「かつしか街歩きアーカイブス」から5年が経過して、葛飾のまちの風景がどのように変化したのかを紹介します。



特別展記念イベント

●記念講演会

「庶民文化としての銭湯と背景画の楽しみ方」

講演会の他、銭湯背景画制作の様子を見学します。

日時 7月27日(日) 午後1時～4時

出演 町田 忍 氏(庶民文化研究家)・
中島 盛夫 氏(銭湯背景画絵師)



町田 忍 氏

●記念対談「店主から見たかつしかの移り変わり」

葛飾で商いをしている店主から商売の移り変わり等を語ってもらいます。

日時 9月14日(日) 午後2時～4時

●街歩きガイドツアー

特別展で取り上げたさまざまな風景を葛飾探検団がガイドしながら訪ね歩きます。

◆「探訪・かつしかの路地と煙突－堀切・四つ木界隈－」

日時 8月9日(土) 午後3時～6時

◆「探訪・かつしかの商店街と銭湯－亀有界隈－」

日時 8月23日(土) 午後1時～4時

◆「探訪・かつしかの都市伝説と昭和レトロ－立石界隈－」
(立石フェスタ連携企画予定)

日時 9月6日(土) 午前10時～午後12時30分

●特別展子供向けワークショップ

「紙で楽しむかつしかのまち」

イラストレーターのかつしかけいた氏の描いたかつしかのまちの塗り絵とペーパークラフト作りを行います。

日時 8月16日(土) 午前11時～午後4時

●特別展ミュージアムトーク

「葛探寺子屋・かつしかのまちの魅力」

葛飾探検団によるミュージアムトークなども実施予定。

●関連企画 区民大学・文化遺産研究

「身近な文化遺産」区民大学単位認定講座

◆「入浴文化と銭湯建築」

日時 8月27日(水) 午後2時～4時

出演 米山 勇 氏(江戸東京博物館研究員・建築史家)

◆「風呂と銭湯の歴史－知的にかつしかの銭湯を楽しむ－」

日時 9月3日(水) 午後2時～4時

出演 谷口 栄 氏(当館学芸員)

VII 葛飾探検団選定「かつしか近代遺産リスト」

葛飾探検団がこれまで調査してきた区内の有形・無形の近代遺産をリストアップし、写真で紹介いたします。



葛飾浴場組合連合会のゆるキャラ「ゆ²(ゆーゆ)ほのかちゃん」の着ぐるみも登場予定!!



「原発事故における避難指示区域と文化財の現在」

東日本大震災の発災から3年半、地震・津波の甚大な被害から復興の足掛りが見えはじめた岩手県・宮城県に対し、福島県ではいまだ東京電力福島第一原子力発電所事故の影響により住民の立ち入りが制限されている避難指示区域が存在しています。長期化する避難生活により、地域の「歴史」そのものの存続が危機に直面しています。今、現地で実際に起こっている問題をみなさんにお伝えします。



日時 2014年8月23日(土) 午後2～4時

会場 葛飾区郷土と天文の博物館 講堂

講師 三瓶 秀文 氏

さんべい ひでふみ

(富岡町役場生活支援課/教育委員会主任学芸員)

定員 80人

受講料 200円

申込方法 往復ハガキか電子申請。ハガキの場合は、「環境学」・住所・氏名・年齢・電話番号をお書きになり博物館宛にお送りください。電子申請は「広報かつしか」に掲載後、ご利用できます。

※当日受付も可能(ただし別途入館料100円が必要)

申込締切 8月13日(水)

葛飾区郷土と天文の博物館ご利用案内

開館時間

午前9時～午後5時

(金・土曜日は午後9時まで開館。ただし金・土曜日が祝日の場合、午後5時に閉館。入館は閉館の30分前まで)

休館日

月曜日、第2・4火曜日、年末年始

(月曜祝日は開館。火曜祝日は開館し翌日休館)

入館料

大人 100円 小・中学生 50円 幼児無料

(毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)

プラネタリウム
観覧料

大人 350円 小・中学生 100円

幼児(座席を使う場合) 50円

(毎週土曜日は中学生以下無料。20人以上の団体は2割引)

年間パスポート

大人 2000円 中学生以下 700円

購入から1年間、入館とプラネタリウムが見放題になる大変お得なパスポートです。購入時にご希望があれば、当館からのおたよりを1年間お送りします。

アクセス



電車 京成線「お花茶屋」駅から徒歩8分

バス ①「レインボーかつしか」(有71・有72系統)または京成タウンバス(有70系統)で「白鳥わかば公園」バス停下車 徒歩3分

②京成タウンバス(有57系統)で「上千葉小学校」バス停下車 徒歩5分

③京成タウンバス(有57系統)で「共栄学園」バス停下車 徒歩5分

博物館だより

発行

葛飾区郷土と天文の博物館

〒125-0063

東京都葛飾区白鳥3-25-1

電話：03-3838-1101

FAX：03-5680-0849

Web：http://www.museum.city.katsushika.lg.jp/